

## 江戸川区熟年相談室（地域包括支援センター）業務委託に関する質問と回答

質問項目	内 容
設備要件について	<p>Q. 熟年相談室（地域包括支援センター）と他種サービス事務所等の境を明確にパーテーション等で仕切り、運営することは可能か。</p> <p>A. 熟年相談室と他が明確に区分けでき、相談窓口として適切な環境を確保する必要があります。その他は、募集要項 2(7)のとおりです。</p> <p>Q. テナント等を利用した場合に、内装や必要な改修の費用は準備費用等で拋出してもらえるのか。また、家賃補助はあるのか。</p> <p>A. 開設準備経費と家賃については、委託法人決定後に別途協議します。</p> <p>Q. どの程度の広さの物件を想定しているのか。また、これまでの地域包括支援センターの広さは。</p> <p>A. 標準的な広さとして 50～60 m<sup>2</sup>程度を想定しています。既存施設の平均も同程度です。</p>
人員配置について	<p>Q. 専従 3 職種を含む人員を求人する際に、「広報えどがわ」等での求人掲載は可能か。</p> <p>A. 業務委託前は、「広報えどがわ」の掲載はできません。応募時点で人員が未定の場合、職員配置予定表（第 5 号様式）には、確実に人員確保できる旨（採用方法等）を明記して下さい。 なお、業務委託開始後に欠員が出た場合、ご相談により、「広報えどがわ」に掲載することがあります。</p> <p>Q. 専従 3 職種を含む人員を求人する際に、人材派遣業者等を利用した場合それにかかる紹介料等については、準備費用等で拋出してもらえるのか。</p> <p>A. 業務委託開始時の人員は、各法人の負担において確保して下さい。</p>
運営財源について	<p>Q. 運営費の支払方法について、お示しいただきたい。（特に事業運営初期の支払いは、月割り支払いとなるのか否か）</p> <p>A. 月払いとなります。（実績に基づく請求書を翌月挙げていただいてから、1 ヶ月以内で支払います。）</p> <p>Q. 募集要項に記載の標準総収入には、一切の備品等の費用は含まれないのか。</p> <p>A. 委託料として支払う標準総収入額は、4 人分の人件費及び運営上の必要経費を見込んだ額となります。</p>
収支計画書について	<p>Q. 支出科目において、初度調弁を含めて作成するのか、通常運営上の収支計画を作成するのか。</p> <p>A. 開設経費や初度調弁は含まず、運営上の必要経費を計上して下さい。</p>
提出書類について	<p>Q. 提出書類について、「直近 3 年分」とあるが、平成 23 年度分は決算が確定していないため、平成 20 年～22 年年度分の提出でよろしいか。</p> <p>A. 平成 20 年～22 年度分で構いません。</p>